

# 事業全体の構成

## 地域医療支援 コホート調査

- 「循環型医師支援制度」による、医療過疎地域への医師支援
- 医療関係人材による、長期健康調査
  - 地域住民コホート調査
  - 三世代コホート調査

## バイオバンク 構築

- 健康調査によって収集した生体試料や健康情報、診療情報等を蓄積し、バイオバンクを構築
- 適正な審査を経た上で、生体試料等を次世代医療の実現を目指す研究者等へ分譲

## ゲノム情報等 解析

- 被災地において、今後増加が懸念される疾患\*を中心に、疾患の発症に関連する要因とその防止法等を分析  
\*心血管障害、精神神経疾患 等

被災地の健康不安の解消  
個別化予防等の基盤を整備し、東北発の次世代医療の起点へ…



# 地域住民コホート調査（概要）

## 概要

地域	宮城県及び岩手県の太平洋沿岸部自治体を中心とした地域 (P26参照)
人数	8万人(宮城県5万人、岩手県3万人)
対象	20歳以上の男女
協力者募集方法	・対象地域自治体での特定健康診査会場でのお願い ・機構が設ける地域支援センター/サテライトへの来所 (P25参照)
ご協力内容	調査票、遺伝情報を含む各種生体試料、追跡調査への協力



特定健診会場での健康調査の様子

## 1. 集団型特定健診参加型調査

○国民健康保険加入者が定期的に受ける集団型の特定健康診査の会場で協力を呼びかけ、その場で参加していただくもの。

○対象は国民健康保険加入者等。

○健康調査への参加同意が得られた協力者については、追加の採血、採尿、調査票への協力を依頼。

○特定健診結果についても、後日、自治体より提供を受ける旨、承諾を得る。

○28年度までに宮城県で4万人、岩手県で2万人を協力者募集予定。



## 2. 地域支援センター/サテライト型調査

○県内数カ所に設置した地域支援センター/サテライトに来訪していただいて参加いただくもの。

○対象は、①20歳以上の希望者及び ②集団型特定健診参加者で詳細検査の希望者。

○①の新規希望者には採血・採尿、調査票への協力を依頼。

○地域支援センター/サテライトに設置される詳細検査（呼吸機能・動脈硬化・骨密度等）で健康状態を評価。

○28年度までに宮城県、岩手県で

①の協力者を各1万人程度を協力者募集予定。

